

経営協議会議事録  
(令和元年度第2回)

令和元年6月21日(金)  
13時00分から14時20分まで  
法人本部3階 第一会議室

出席者

議長	小山清人				
委員	相澤益男	井上弓子	里見進	里村正治	ストロナク・ブルース
	安田弘法	久保田功	大場好弘	阿部宏慈	小島浩孝 根本建二
副学長	出口毅				
監事	渡辺均	竹内千春			

欠席者

委員	青塚晃	中野光雄	吉村美栄子
----	-----	------	-------

議長から、本学経営協議会規程第6条第2項の会議開催要件を満たしている旨の報告があった。

1 経営協議会議事録(5月20日開催)の確認

議長から、前回5月20日開催の本会の議事録(案)について確認があり、議事録が了承された。

2 【協議】平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について

久保田理事から、平成30事業年度に係る業務の実績等に関する評価等を受けるため、国立大学法人評価委員会に提出する業務の実績に関する報告書(案)について審議願うものである旨の説明があった。

次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

3 【協議】大学機関別認証評価の受審に係る自己評価書(案)について

久保田理事から、大学機関別認証評価の受審に必要な自己評価書の全学的な事項について審議願うものである旨の説明があった。

次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

4 【協議】平成30年度決算について

小島理事から、平成30年度決算(案)並びに、当期総利益の状況及び目的積立金の申請額とその用途について審議願うものである旨の説明があった。

次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に関して、主な意見等は以下のとおり

- ・大きな額の新規事業を始める場合は、できる限り黒字に転換する時期を早めることができるよう事業に対する認知度を上げるだけではなく、アクセス向上の取組みなど視点を変えて事業に関連する分野にも視野を広げることが必要である。
- ・現状の業務損益では、財務的に安心できないので、収益力を高める視点での取組みを検討する必要がある。
- ・学内の構成員が実態を把握するためにも、努力目標等も含め、財務状況の改善について共通の認識を持つことに留意する必要がある。
- ・前年度及び同規模の国立大学との財務状況を数値で比較することで、山形大学が努力している面が見えてくるのではないかと。

- 5 【協議】令和2年度概算要求について  
小島理事から、本学が選択している重点支援に基づき、新たに要求していく事項及び継続して取り組む事項について審議願うものである旨の説明があった。  
次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。
  
- 6 【協議】国立大学法人山形大学におけるキャンパス・ハラスメントの防止等に関する規程の一部改正について  
阿部理事から、学長の他に部局長もハラスメントの事案における防止対策委員会への必要な措置を適切かつ迅速に講じることを指示できるようにすることを目的とし、所要の改正を行うことについて審議願うものである旨の説明があった。  
次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。  
  
本件に関して、主な意見等は以下のとおり。
  - ・キャンパス・ハラスメントという単語によって、キャンパスという場所において発生したハラスメントといった誤った認識を与えないよう留意する必要がある。
  
- 7 【報告】平成30年度監事監査結果報告書について  
渡辺監事から、議題に関して、報告があった。
  
- 8 【報告】職員の懲戒について  
阿部理事から、議題に関して、報告があった。  
なお、資料については、席上配付とし、会議終了後回収された。
  
- 9 【報告】内部質保証の指針（案）について  
久保田理事から、議題に関して、報告があった。
  
- 10 【報告】山形大学ナスカ研究所敷地及び建物の取得について  
小島理事から、議題に関して、報告があった。
  
- 11 【報告】令和2年度入学定員について  
大場理事から、議題に関して、説明があった。
  
- 12 その他  
阿部理事から、山形県労働委員会への対応に関する進捗状況について報告があった。

次回は、令和元年9月25日（水）に開催することとなった。